

持続可能な住民自治について考える 「参加型の住民自治」と「安全・安心なまちづくり」について



委員長 清水優一郎 副委員長 小林真一

委員 橋爪重人 委員 竹村圭史

委員 木下徳康 委員 原和世

1. 分科会の進め方

[課題共有型円卓会議]

- (1) まちづくり委員会、消防団、赤十字奉仕団の方から、それぞれの課題と取組内容を語っていただきます(話題提供)
- (2) 6つのグループに分かれ、意見交換をしていただきます。
意見交換の内容はグループによって異なり、まちづくりに関してが A グループ、消防団に関してが B グループ、赤十字奉仕団に関してが C グループになります。
- (3) 話題提供していただいた内容に基づいて課題の受け止め方、解決の方向性を話し合ってください。進行は議員が行います。簡単な記録は市民の方をお願いします。
- (4) グループでの意見交換は20時10分を目安に終了し、話し合われた内容はグループごと発表し、全体で共有します。発表は市民の方をお願いします。

※課題共有型円卓会議とは…さまざまな状況にある人々が課題を共有し、解決に繋げていく話し合いの手法

[自由意見交換]

グループ発表後(概ね20時30分頃)から閉会までの間は、自由意見交換の時間とします。市政に関すること、地域活動に関することなどを自由にお話してください。円卓会議の場でもしきれなかった内容を引き続きお話し下さっても構いません。

×毛欄

[illegible]